

東北日報

刊休無中... 印刷部 電話七...

極左傾の労働黨 平町に聯合部を移す

内郷方面で活躍せんがす 目下秘密に策動中

平署特高課では過般來より... 漸く再選

夏井村長 漸く再選

紛争した揚句

四ツ倉町議候補

顔振れば新舊混ざって

目下二十二名

石城郡四倉町に於ける町議... 早くも話題にあがる

磐女入學生

左の如く發表さる

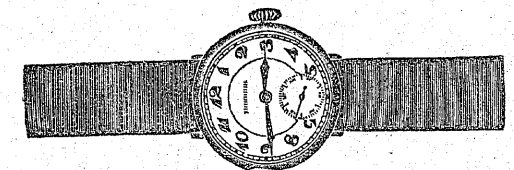
縣立磐城高等女學校の本年... 磐中入學生

磐中入學生

本日發表さる

縣立磐城中學校入學生左の... 湯座須磨子、俵れい...

小野房美、富澤幸雄、丹... 高萩嘉夫、廣澤榮太郎...



開店披露... 各種時計 貴金屬加工...

平町遊藝町(縣社通り) 美味で評判のイブキ食堂

日曜歌壇

俳句

田町 渡邊浮舟

おんぶして泣く子笑ひし春の風 ささめしつばきおたりたりぼさん道

雨の中はねおもそうにぬれ鴉

吹く風に葉すれの音や雨後の月

吹く風にしづくはううつ雨上り

平町 大崎朱磯

春日和かごべの唄や物もらへ

梅 佐藤宙宇二

竹やぶの小徑明るし

踏道のたそがれ句ふ

梅咲けり

せらぎの音静けきや

梅の里

破れ傘捨て、ありけり

梅林

和歌

才穂小路 落花亭

東風吹かば裏の畑の菜の花に

夫婦胡蝶の戯れを見る

北風も何時しか去りし春の風

若き乙女の裾拂ひり

日曜の夕刊我は待ち詫びる

奮つた同志の歌を見たさに

日頃吹く春風受けて乙

女子は 若菜摘みにと裏の田浦に

新川のはどりに並ぶ櫻木も 春の日和を微笑み待つらん

三月 酒井尙文

いづこにや春が潜むかなんとなく のどかに過ぎる今日此の頃は

千葉彦治方 九木

性値合はぬ人々と共に活きてゆく その運命を一人悲しむ

陽の下に働くものうらやまし 事務所にひねもす活きる吾なり

播磨小路 眞優美

友居らぬ家の窓邊の鈴門の 花はさかれぬ我おとなへば

渡邊穂都子

まゝ出で見れば 銀月流々とこがらし風吹く いねられぬ夜はうたかたの思出に 涙ながし

の枕つめたし 君とある日心たらいご 君なくて 獨りある日の如何にさびしよ

御節句の御引物には 何卒弊店の引物用漆器を 御使用下さい

回種々取揃へてあります 回は非一度お越し下さい 平町一丁目

和久井屋漆器店 電話四〇五番

産婆 生徒募集 申込期日 四月八日(無試験) 資格 高等卒業以上

私立 平産婆看護婦学校 校長 清野キヨ 電話三〇七番

流下薬 秘製に譲ります 金四圓 返金 無効 返金

月やく止まり心配の人は安心確實 無害に流下し目的を達する當局發賣の強烈特殊薬をお用ひなさい

入學 學生靴景品附大特賣 御用命は... 一直線に大塚へ!

中學校... 通學靴 女學校... 通學靴 小學校... 通學靴

大塚支店 製靴部 運動具部 平町田町 電話七〇二番

三井吳服店 電話三八番 七五番

理想的な蒸氣洗濯! 洗濯物なら... 迅速... 的確を...

平ランドリー洗濯店へ 驛前白銀町通りの

高級車貸切 小名濱 上遠野 入遠野 東白河郡 大原 平 行

高岡自動車部 電話五七番

電話開通披露 支那料理の御注文は... 安くて... おいしい

電話七五九番へ 南町中ノ湯前

華香亭 出前持は迅速親切をモットーです

春の子供洋服... 帝都で最新流行のお召しはへのする... 新形各種取揃ひました

男女通學服... 此れならば實用向きだと云ふ品! 何卒御高賢の程をお願ひ申します

ヒツジ屋洋服店 平町一丁目 電話六一三番

開業披露!!! 本場特撰諸銘茶大賣出し 回五丁目の堺屋

長樂園 御茶司 電話七三六番

春帽新荷着! 玉屋洋品店 平町田町通り 電話六五六番

御贈答品特に御相談に應じます 古壁が新しくなる高級水性 文部省 古壁 アゾール 各道省 御用 塗料

素人が刷毛一本で 完全に手がるに出来る